

星空案内人資格認定制度ニュースレター No.58

発行：特定非営利活動法人星のソムリエ機構

発行日：2024 年 4 月 30 日

目次

「さあ、はじめよう」が講義しやすく、わかりやすく：講義要綱を改定	2
3月の機構の活動	2
3月定例理事会の開催	2
第11回星のソムリエ何でも情報交換会	2
ニュースレターへお便り	3
なぜ秒はセカンド？	3
お願い(原稿募集)	3

「さあ、はじめよう」が講義しやすく、わかりやすく：講義要綱を改定

「さあ、はじめよう」の講義要綱を改訂いたしました。この改訂により講座がやりやすく、また充実したものになりました。実施団体の皆様には、2024 年 4 月から新しい講義要綱に移行してくだ
さるようお願い申し上げます。ただし、移行期間として 2024 年度は旧要綱で講義を行なっても構
いません。2025 年からは必ず新要綱に沿った講義に切り替えていただけますようお願い申し上げ
ます。それに合わせて単位認定レポートの改定されていますので新しいものを使ってください。

星空案内人資格認定制度のホームページ

<https://sites.google.com/site/hoshizoraannaishikakunintei/>

の中の、講義要綱のページ、

<https://sites.google.com/site/hoshizoraannaishikakunintei/jiang-yi-yao-xiang>

に、改定のポイントを説明した「改定趣旨」が掲載されています。

また、改定された要綱も掲載されています。

新しい単位認定レポートは認定基準のページ

<https://sites.google.com/site/hoshizoraannaishikakunintei/ren-ding-ji-zhun>

の report-A-6a と report-A-6b が新しいレポートです。英語版も準備しています。

3 月の機構の活動

3 月定例理事会の開催

開催日時：2024 年 04 月 09 日 21:00-22:00

開催場所：法人事務所及びオンライン会場

出席：理事会メンバ 10 名中、出席 8 名、欠席：2 名

- 各事業グループからこの 1 ヶ月間の活動報告がありました。
- 2024 年度の活動に向けて事業グループの再編成をおこないました。
- 制度規則第 5 条 7 の条文が理解しにくいのでその改善について議論しました。
- 「星や宇宙を仕事に！ ～つかめ、未来！～」(<https://20240518event.studio.site/>) の協力団体になりました。

第 11 回星のソムリエ何でも情報交換会

日時：2024 年 04 月 15 日（月） 20:00-21:00

場所：zoom 会議

参加：11 名

3月のテーマ：

望遠鏡などの機材を使わない星空案内の続きですが、今回は「星のソムリエのための人工衛星ガイド」を話題にしました。参加者には人工衛星ガイドの改訂版をお配りしますのでそれについての意見を出し合いました。

情報提供： スマホアプリを利用した人工衛星観察 渡邊 勇基

情報提供：星のソムリエの人工衛星ガイドの仕上げ 柴田 晋平

おねがい

「星のソムリエのための人工衛星ガイド」の内容が固まりました。これからレイアウト・デザインに入ります。レイアウト・デザインに参加してくださる方を募集しています。参加くださる方は、柴田(shibata.shimpei@gmail.com)までご一報おねがいします。

ニュースレターへお便り

なぜ秒はセカンド？

チコも知らない？ 時間の単位の秒はセカンド(second)、野球の二塁ベースもセカンド(second)、同じ語が違う意味をもっている。これはなぜ？(星空案内のネタにいかがですか？)

昼と夜を12に分割するのは歴史がかなり古いようですが、季節によって長さがかわります。研究には不便です。1日を等分割で24等分して一つを「時」とするのはすでに紀元前からヒッパルコスが採用した方法です。

精度を上げるには時をさらに分割する必要があり、これは、メソポタミア伝統の60進法を使って、1時間の60分の1を「分」としました。分割の分と同じ文字ですね。minuteはラテン語起源の単語で小さな部分を意味します。1/60は1時間の小さな部分でminuteです。15分は小さな部分が15個で15/60で、15 minutesです。

もっと精度を上げるには分を60分割して、2番目に小さいものを準備します。これがsecondということになります。ラテン語の対応で書くと、

pars minuta prima (第一の小さな部分) = minute = 分

pars minuta secunda (第二の小さな部分) = second = 秒

という説明になります。こうして、秒はセカンドになったということでした。

参考文献

暦の科学 片山真人著 ベレ出版 2012年

(投稿：柴田晋平)

お願い(原稿募集)

当初、この News Letter は、制度の実施団体向けのメーリングリストだけに配信してい

ました。No.53 からは、星のソムリエに関心のある方が参加している members メーリングリストにも配信しております。

話題のコーナーへの皆様からの投稿をお願いします。近況報告や星空案内ネタ、短い随筆、俳句、短歌、写真などなんでも結構です。毎月月末発行ですので、その1週間前くらいまでにいただければ嬉しいです。

(編集担当；柴田)